

立教法学 第三八号 内容

定価二二〇〇円

論 説

手形行為の有因・無因をめぐる諸問題

——特に、取得者保護の主観的要件のあり方、
および、二段階説の適否——……………伊 沢 和 平

国際環境法の発展における「誓約と審査」手続
の意義……………兼 原 敦 子

資 料

「自己株式の取得及び保有規制に関する問題点」
に対する意見の提出について……………伊 沢 和 平
上 村 達 男

研究ノート

政治文化と市民宗教

——アメリカ市民社会論への展開——……………越 智 敏 夫
わが国の電気通信事業における基本サービスと
付加価値サービス……………舟 田 正 之

立教法学 第三九号 内容

〔栗田哲男先生追悼号〕

定価二四〇〇円

故 栗田教授を偲んで……………淡 路 剛 久

栗田哲男先生略歴

栗田哲男先生業績目録

論 説

「契約当事者の地位の移転」

の再構成(一)……………野 澤 正 充

公共企業に関する法制度論序説(3)

——コージェネレーションに関する法制度——
……………舟 田 正 之